

環境調査結果のお知らせ

平成23年1月11日
中央漁業指導所・水産試験場

平成23年1月11日午前9時から、浦ノ内湾の調査をしましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温11~14℃、塩分33~34、溶存酸素濃度7~10mg/lでした。透明度は5m前後でプランクトンの現存量は少なかったですが、有害種が僅かに確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温11.66~14.22℃、塩分33.45~34.18でした。水温は前回調査時(H22.12.15)と比較して4~5℃低下していました。

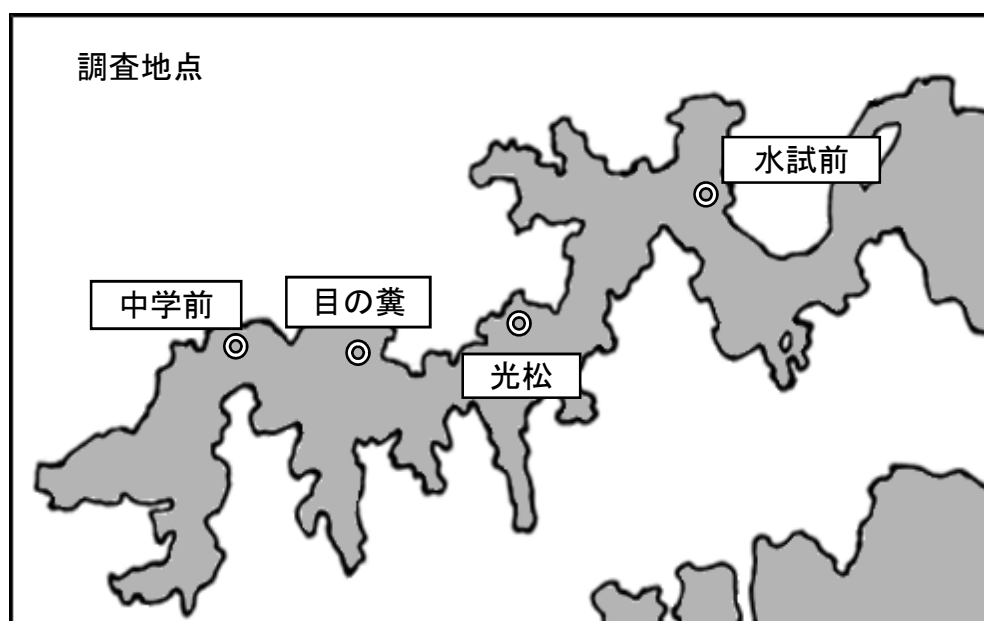
溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は7.45~10.62mg/lで、前回調査時と比較して1~3mg/l上昇していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.8~5.8mでした。有害種のヘテロシグマ・アカシオ等が1cells/ml確認されたほか、プロロセントラム・トリエスティナム、メソディニウム・ルブラム等が少数見られました。

有害種の出現はごく僅かでしたが、海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H22.12.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	11.72	12.04	12.61	14.22	12.33	16.4	▲ 4.1
2m	11.75	12.11	12.81	14.07	12.46	16.4	▲ 4.0
5m	11.74	12.12	12.79	14.06	12.46	16.7	▲ 4.2
10m	11.70	12.11	12.86	-	12.49	16.8	▲ 4.3
B-1m	11.66	11.96	13.02	13.71	12.49	17.7	▲ 5.2

※ 目の糞・光松の平均値

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H22.12.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	33.46	33.45	33.73	34.07	33.59	32.7	0.9
2m	33.45	33.50	33.82	34.18	33.66	32.7	0.9
5m	33.46	33.52	33.81	34.18	33.67	32.8	0.9
10m	33.46	33.54	33.84	-	33.69	32.9	0.8
B-1m	33.45	33.52	33.90	34.15	33.71	33.4	0.3

※ 目の糞・光松の平均値

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H22.12.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	9.45	10.62	10.30	9.42	10.46	7.57	2.90
2m	8.70	9.49	8.92	9.63	9.21	7.46	1.75
5m	8.52	9.05	8.56	9.10	8.81	7.35	1.46
10m	8.35	8.73	8.40	-	8.57	7.34	1.23
B-1m	8.32	8.59	7.45	8.71	8.02	6.51	1.51

※ 目の糞・光松の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前
水深	12.9	16.4	18.4	10.8
透明度	3.8	4.9	4.5	5.8
前回透明度	5.0	4.5	4.5	5.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステリナム	メソディニウム・ルブラム	ケラチウム・フルカ	プロトベリディニウム属
中学前	0m	1	2	0	1	2
	2m	0	2	0	0	0
	5m	0	3	0	1	2
目の糞	0m	0	0	11	1	0
	2m	0	0	0	1	3
	5m	0	2	0	2	1
光松	0m	0	1	1	0	1
	2m	0	3	0	0	0
	5m	0	2	0	0	0
水試前	0m	0	3	0	0	2
	2m	0	0	5	0	0
	5m	0	2	1	0	1